

エコ・あぐり・タウン くねっぷ 応援団だより

平成26年 1月16日発行 NO.32

訓子府町の「ふるさと応援団」に参加いただき、ありがとうございます。
みなさまと訓子府町を結び便りにできればと考えております。

★訓小スクールバンドがリコーダーで全国大会へ

訓子府小学校スクールバンドが、1月10日に札幌市で開かれた第28回全道リコーダーコンテストの小学校合奏の部で、見事「金賞」と特別賞の「研究会賞」を受賞し、4年連続で全国大会への出場権を獲得しました。

全国大会は、3月30日（日）東京都江戸川区総合文化センターで開かれる予定です。



応援団トピック

★訓子府バレーボール少年団 道東大会へ

訓子府バレーボール少年団男子チーム「訓子府ファイターズ」と女子チーム「訓子府ウインズ」が、8月25日から9月1日まで北見市、紋別市で開かれた「第33回道新カップ北海道小学生バレーボール大会オホーツク地区予選大会」で男子チームが3位、女子チームが2位となり、11月9日と10日に釧路市で開かれた道東大会に出場しました。

結果は惜しくも男女ともに1回戦敗退となりましたが、元気あふれるパワーで最後まで戦い抜きました。

第7回 まちづくり推進会議開催

7回目となる「まちづくり推進会議」が、11月18日午後6時30分から町総合福祉センターうららで開催されました。

今回の会議は、くねっぷ静寿園増改築、旧訓子府駅周辺整備事業について資料を配布し説明しました。説明に対する質疑などのあと、まちづくり推進アドバイザーの河合教授から、この6年間の振り返り、この会議のもつ意義と成果や住民自治のあり方について講話をしていただきました。



2014年の年頭に当たって

あけましておめでとうございます。

訓子府町は静かで穏やかなお正月を迎えることができました。5日には今年100周年を迎える訓子府消防団による出初式が行われ、統監を務めた私からも「町民生活の安全、安心に努めましょう」と訴えました。翌日の6日は、役場の仕事始め。全職員への年頭あいさつでは「年賀状に書いた『平和』な国、町、地域社会実現と、町民にやさしい町づくりに向けて全力投球を」「町長として先頭に立って頑張りたい」と。また公職者等新年交礼会でも「地方自治体にとってどんなに厳しい情勢でも、国や北海道の動きを見据えながら、やるべきことをきちんとやる。駿馬の如く駆け巡る一年にしたい」と決意を述べました。

12日に举行された成人式の挨拶で、46名の新成人には美輪明宏の「ヨイトマケの唄」を聴いてもらいながら「先人の想いと重みを受け止め、新しい時代、社会に対して役割を担う」「あきらめず社会や仕事に飛び込み深く考え、変革者たれ」と、青年に現在と未来を託したいと私の想いを語りました。

新しい年の始まりです。

町民の皆様、訓子府応援団の皆様、今年も応援とお力添えをお願いいたします。

北海道常呂郡訓子府町東町398番地 訓子府町役場企画財政課

Tel 0157-47-2115 Fax 0157-47-2600

E-mail kikaku@town.kunneppu.hokkaido.jp

URL <http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/>



応援団からの声

★元気いっぱいの紙面を見るのが楽しみです。特に町長さんのメッセージが良いです。カづけられます。

★今年は定植の遅れや干ばつのため、玉ねぎが不作であったとのこと。心配しております。来年の豊作を祈念しております。来年も訓子府町にとって良い年でありますよう！

他にもたくさんの温かいご意見等をいただいております。ありがとうございました。



町長's Eye



子どもたちが舞台で熱演

訓子府中学校が10月26日に、また、訓子府小学校は10月27日、居武士小学校の学芸会が11月10日にそれぞれ学校の各体育館で行われました。

訓中では、各クラスが劇を披露。ステージ上で生徒たちがそれぞれの役になりきって、熱演していました。訓小、居小では劇のほか、器楽演奏など、児童が練習の成果を存分に発揮し、訪れた父母などから大きな拍手を受けていました。

訓子府幼稚園の発表会も11月17日に町公民館で開かれ、劇や遊戯などを子どもたちが元気に披露しました。また、最後には全園児による手話歌も披露し、父母やおじいちゃん、おばあちゃんを感心させたり、喜ばせたりしていました。



「訓子府風たれカツ丼」の販売

町商工会で監修しました「訓子府風たれカツ丼」が、全道のキヨスク関連の店舗において、1月17日（金）から期間限定で販売します！

〇販売場所 【北海道四季彩館】～札幌西店・北見店・旭川西店・小樽店・東室蘭店・新千歳空港店

【キヨスク】～函館店・札幌ラッチ中店・東コンコース中央店・手稲店・新札幌店・岩見沢店・苫小牧店・南千歳店・旭川東店・旭川ホーム店

〇販売期間 1月17日（金）から2ヵ月程度

〇販売価格 カツ丼 550円、おにぎり 230円

〇お近くの方は、ぜひお立ち寄りください！

訓子府町青年団体連絡協議会

「妻恋橋2013」で全国青年大会 演劇の部 最優秀賞 受賞(初)

訓子府町青年団体連絡協議会（代表：齊藤義博さん、会員30人）は、平成25年11月10日、東京都の日本青年館で開催された第62回全国青年大会、演劇の部で最優秀賞を受賞。合わせてNPO法人日本アマチュア演劇連盟より優秀な創作脚本に贈られる創作戯曲賞を10年ぶりに受賞しました。

昨年は舞台パフォーマンス部門で「妻恋橋」伝説を音楽とダンスと映像で表現してみたもので出場しましたが、審査員からは厳しい意見が出されました。今年度はその意見も参考にして、訓子府町への強い郷土愛を表現した演劇部門に切り替えての出場でした。

〇但野亜佐子さん（チノ役）

見ていただいた人たちが、感動していただき、本当に嬉しかったです。2つの賞は、かわってくれたすべての人たちで得たものだと思えて感じ、涙が止まりませんでした。一人の力では不可能でも、それぞれでできること、得意なことを持ちよりフォローし合うことで、不可能は可能になるのだと実感しました。

〇平田翔唯さん（シュウ役）

自分はずっと訓子府に住んでいるので、この劇に感動しました。全道大会で演じたメンバーが全国大会に出られないと聞いて「力になりたい。そして訓子府をもっと知ってもらいたい」と思い、全国大会に出ることを決めました。この全国大会に出て、訓青協に入って良かったと思いました。

〇橋詰純菜さん（サツキ役）

私は、今まで演劇をやったことがありませんでしたが、こうして仲間と楽しい思い出を作ることができましたし、人の輪も広がり、いろいろな人が支え合って全国青年大会が作られていることを知ることができました。この経験は、これからの私の力にしていけるものだと思います。関係者の皆様ありがとうございました。

〇高村真悟さん（イツル役）

一年前の全国大会では、作り上げたものに手応えが足りながら、賞がもらえず本当に悔しい思いをしました。好奇心とリベンジを胸に出演することを決め、念願の全国大会出場の権利を獲得しました。『妻恋橋』は、訓青協みんなで作り上げた作品です。全国大会に出場するにあたり応援してくれた人、共に最優秀賞を目標に練習に励んだ大会出場者に感謝しています。

〇清水麻美さん（小道具スタッフ）

約一年半かけて作られてきた『妻恋橋』。いろいろな人の思いや努力で作られてきた『妻恋橋』。ここまでくるにはさまざまなことがあったけれど（笑）、今回は訓青年の頑張りが実った結果でした！

出演者・スタッフのコメント

